



技能が「見える」職場で 社員をレベルアップ

— 認定社内検定導入の効果 —



< 社内検定認定制度とは >

社内検定認定制度とは、個々の企業や団体が、そこで働く労働者を対象に自主的に行っている検定制度（社内検定）のうち、一定の基準を満たしており、技能振興上奨励すべきであると認めたものを厚生労働大臣が認定する制度です。



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

社内検定 厚生労働省

検索



あしたを拓く人を創る
厚生労働省 人材開発統括官

認定社内検定導入の効果



技能の見える化・標準化

社内検定を導入する過程で、従業員が仕事をする上でどのような知識・技能が必要なのかが整理され、明確になります。これを元に技能の標準化を進め、品質管理や業務プロセスの向上に役立っている企業もあります。

導入企業・団体の声

- 現状の技能教育制度の教育項目と習得順序の整合性を確認する良い機会になった。
デンソートリム株式会社
- 自己流で行っていた技能を標準化でき、どの店舗でも同じできばえの商品を提供できるようになった。
イオン株式会社
- 技能の標準化によりベテランの暗黙知であった技能が基準として明文化された。
株式会社互省製作所
- 金属バフ研磨に必要な技能と知識を体系立てて身につけられるようになった。
磨き屋シンジケート



従業員のモチベーションアップ

社内検定をキャリア形成や能力開発の指針としたり、処遇決定の基準とすることで、従業員に対し、社内が必要となる知識・技能の習得を促すことができます。また、社内検定での合格が自信となり、従業員が生き生きと仕事に取り組みるようになったとの声もあります。

導入企業・団体の声

- 社内検定合格を目標とすることで必要な基礎知識やスキルの獲得が進む効果がある。
株式会社デンソー
- 合格者は年間優秀営業スタッフ表彰という目標ができ、モチベーションが上がる。
トヨタ自動車販売店協会
- 全体の中での業務の位置づけが分かり、キャリア構築の一つの目安になる。
今治タオル工業組合
- 受検や講習会などを通じて継続的な勉強の場ができ、従業員のモチベーションが向上した。
管清工業株式会社



知識や技能・技術の向上

社内検定を通じて従業員の能力開発が進むことで、実際に企業全体としても技能のレベルが向上しているという企業もあります。

導入企業・団体の声

- 受検を通して得た技能や知識から基本を再認識でき、商談の進め方に幅が出てきた。
トヨタ自動車販売店協会
- 原理原則を習得することで、品質向上、生産性向上につなげることができた。
ジャトロ株式会社
- 関係者全員が連携して、スキル向上の体制づくりを強化したことで技術習得効果が高まった。
ソフィーナビューティカウンセリング株式会社
- 受検者だけでなく審査員側にも多くの気づきがあり、意識向上につながっている。
株式会社コーセー



若手従業員の定着・新入社員の採用

社内検定を通じて従業員の目指すべき人材像を明らかにすることで、従業員の定着を高めることができます。また企業が人材育成に注力していることや、企業内での経験や実績、技能や知識の蓄積に基づく評価を行っていることをアピールし、人材確保や定着率向上につなげることができます。

導入企業・団体の声

- 各職場の熟練者が真剣に練習に打ち込む姿を毎日見るうちに、キャリアプランの重要な取り組みに位置付ける従業員が出てきた。
株式会社デンソートリム
- 認定社内検定という人材育成システムを有していることが、信頼感を高めている。
ビケ足場仮設事業協同組合
- 目指すべき姿が明確となり、目標を持って働けるきっかけとなっている。
スプレーウレタン・ウレア工業会



社内の技能評価への権威づけ

国による認定を受けることにより、社内での技能評価に権威と客観性を持たせることができます。なお、認定を取得した企業・団体は、パンフレットや合格者の名刺などに「厚生労働省認定」と表示することができます。

導入企業・団体の声

- 厚生労働省から認定されたことにより、安易な修正はできなくなり、権威のある持続的な制度として運用できる。
株式会社デンソー
- 検定合格者のみがチャレンジできる研修や専門コースも設けており、新たな学びの機会を得るために目標の一つとなっている。
カネボウビューティカウンセリング株式会社

質の高い製品やサービスを提供するための知識や技能の向上につながっている。
認定を受けていることは、顧客に対するアピールになっている。

— などの多くの声をいただいています。



有資格者の 実績への寄与

社内検定受検を通じて得た技能や知識を活かし、社外からの評価も上がることで実績に寄与する有資格者もみられます。

導入企業・団体の声

- 有資格者は総じて売上、接客数、お客様1人当たりの販売個数など高い傾向も見られる。
株式会社コーセー
- 販売促進においても資格保有者は顕著な実績を示しており、受検で得た知識や技能が評価され、安心して商品を買っていただけることにつながっている。
株式会社伊藤園



顧客の評価

従業員の職業能力のレベルの高さや、自社に特有の技能・知識があることを顧客にアピールし、ブランド化による企業価値や顧客満足度の向上、ひいては業績アップにつなげている企業もみられます。

導入企業・団体の声

- 顧客との信頼関係を築ききっかけになり、売上にも貢献している。
ヤンマーアグリ株式会社
- スーパーマーケットの「棚割り」を任せていただける店舗が増加している。
株式会社伊藤園
- 認定を受けたことを顧客にPRすることにより、食品安全に取り組んでいる企業や病院から一定の評価を受けるようになってきた。
管清工業株式会社



業界内での 地位向上・差異化

国の認定を受けた社内検定を実施していることが、企業の社会的評価や信頼感につながり、業界内での地位向上に役立っているという声もあります。

導入企業・団体の声

- 品質の信頼性をアピールする材料にもなっている。
ジャトコ株式会社
- 有資格者はクライアント広報誌へ掲載され、取引先のアピールにも利用されている。
アメニティネットワーク技能検定協会
- 独自の資格が乱立している業界の中で、厚生労働省認定という大きな差別化を図ることができ、メリットを感じている。
日本ロックセキュリティ協同組合
- 受注機会が増加するなど、社内検定制度の社会的な認知度の向上につながっている。
スプレーウレタン・ウレア工業会



地域産業振興に貢献

行政機関や商工会議所などと連携して社内検定に取り組んだことにより、地域産業振興や地域ブランディングの構築につなげることができます。

導入企業・団体の声

- 組合に属する企業間の連携の醸成にもつながっており、地域活性化のために取り組むという意識が徹底されている。
今治タオル工業組合
- 人材育成と産業振興が相まって、商品の付加価値が高まっており、地域振興に寄与するブランディングに成功することができた。
磨き屋シンジケート



広報効果・ 企業ブランドの向上

認定を受けた企業・団体は、ロゴマークをパンフレットや合格者の名刺などに使用することができ、社内検定の広報効果、企業ブランド力のアップなどにつなげることができます。

導入企業・団体の声

- 1級取得者はワッペンをつけたり、認定証を飾ったりして積極的にPRしている。
日野自動車株式会社
- 級別バッジをつけた活動で、顧客からの声掛けや会話のきっかけになる効果もある。
カネボウビューティカウンセリング株式会社
- バッジや名刺により技術のある従業員が接していることが伝わり、顧客の安心感、信頼感の向上につながっている。
ソフィーナビューティカウンセリング株式会社
- 「トイレ診断」という業務の認知度が高まり、業務を円滑に行えるようになった。
アメニティネットワーク技能検定協会

認定社内検定を導入している企業・団体

株式会社デンソー	日野自動車株式会社
セキスイハウス協力会	一般財団法人全日本和装コンサルタント協会
イオン株式会社	アメニティネットワーク技能検定協会
キャタピラー・ジャパン合同会社	社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会
大和ハウス工業協力会連合会	日本窯業外装材協会
日産自動車株式会社	日本愛玩動物技能協会
三菱ロジスネクスト株式会社	日本ロックセキュリティ協同組合
兼房株式会社	シチズン時計マニュファクチャリング株式会社
株式会社互省製作所	UDトラックス株式会社
日立オートモティブシステムズ株式会社	田島ルーフィング株式会社
ダイハツ工業株式会社	ソフィーナビューティカウンセリング株式会社
内浜化成株式会社	ビケ足場仮設事業協同組合
三菱自動車工業株式会社	今治タオル工業組合
ヤンマーアグリ株式会社	株式会社小林豊子着物学院
マツダ株式会社	ジャトコ株式会社
トヨタ自動車販売店協会	スプレーウレタン・ウレア工業会
東京ガスグループ認定訓練共同運営組合	株式会社コーセー
小島プレス工業株式会社	株式会社そごう・西武
小松フォークリフト販売店協会	管清工業株式会社
全日本美容業生活衛生同業組合連合会	公益社団法人日本看護家政紹介事業協会
資生堂ジャパン株式会社	株式会社伊藤園
いすゞ自動車株式会社	デンソートリム株式会社
株式会社ニコン	磨き屋シンジケート
日本きもの着付士協会	株式会社トーエネック
カネボウビューティカウンセリング株式会社	

平成30年8月9日現在

社内検定の認定にチャレンジしてみませんか？ まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

社内検定認定制度に関するお問い合わせ

厚生労働省人材開発統括官能力評価担当参事官室

03-5253-1111 (内線:5945)

受付時間 9:30~18:15 (12:00~13:00、土・日・祝日は除く)

E-mail: shanaikentei@mhlw.go.jp